

2022年9月12日

日研工作所が精密工学会技術賞を受賞 「動的BT2面拘束ホルダ」を開発



株式会社日研工作所は、「動的BT2面拘束ホルダ」の開発におきまして、このたび、第42回「精密工学会技術賞」（主催：公益社団法人 精密工学会）を受賞いたしましたので、お知らせさせていただきます。

精密工学会技術賞は、精密工学の領域で創造的業績をあげた企業等の研究者・技術者に対して、その精進と努力に報い、かつ将来の発展を期待して贈賞されるものです。

<受賞技術の概要>

「動的BT2面拘束ホルダ」は、工作機械の主軸と工具ホルダの結合部分に関する新たな技術で、高速回転時にテーパ部と端面部の2面が確実に結合することを実現しています。回転工具を用いた高速加工時の安定性に大きく寄与する技術であることが評価され、受賞にいたしました。

<公益社団法人 精密工学会について>

公益社団法人 精密工学会は、機械技術者や研究者が「高度な技術」に関する共通の課題や今後の展開について探求することを目的として1933年に設立されました。

会員は、大学・研究機関・産業界など様々なメンバーで構成されており、設計・生産システム、精密加工、メカトロニクス・精密機器、精密計測、人・環境工学、材料・表面プロセス、バイオエンジニアリング、マイクロ/ナノテクノロジー・新領域の研究開発において主導的役割を果たしています。また、新技術の進歩に向けられた様々な研究機関や開発機関の中心となっています。